

糖分による泡立ちの検証

石けん研究室

石けん研究室

～糖分による泡立ちの検証をしてみました～

検証目的：糖分の違いで泡立ち、石けんの変化を調べる

使用糖分：グラニュー糖、練乳、てんさい糖
黒糖、メープルシロップ、マヌカハニー
それぞれ1g、3g、5gを配合し、検証

油脂配合：HASハンドメイド石けん協会のオリーブオイル
ミックスの配合250gを使用し、どの検証も統一して制作

グラニュー糖 担当：若山

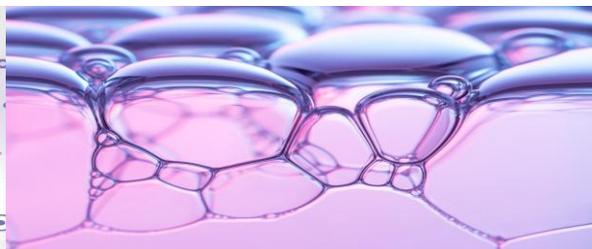
練乳 担当：石神

てんさい糖 担当：平子

黒糖 担当：関戸

メープルシロップ 担当：東

マヌカハニー 担当：飯田



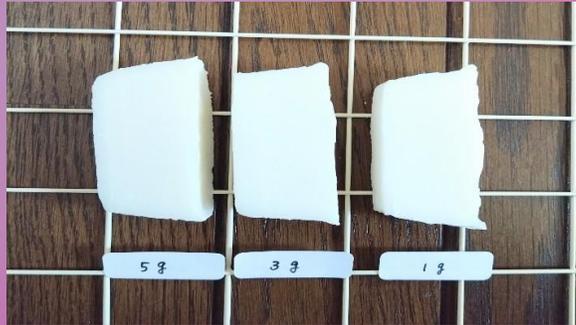


グラニュー糖 若山クミカ 石けん工房ローザローザ

(手作り石けん、犬の手作り石けん、アロマテラピーをお伝えしています)

神奈川県・東京都を中心に活動

Instagram
@k.rosarose



【検証】グラニュー糖の増加につれ、トレースが早まりました。

【色の変化】出来上がりの石けんに濃度での色の違いはありませんでした。

【泡立ち】1 g では泡立ちが早く、5 g では泡立ちの良さよりもキメの細かさと弾力性を感じました。

肌あたりはつるつる、すべすべした感触でありました。

グラニュー糖を入れた石けんは入れない石けんと比較すると泡のキメが細かくもっちり感があるが、泡立ち、泡持ちは低下すると感じました。

【結論】グラニュー糖を配合した泡のもっちり感、肌当たりのツルツル感を体感するには5 g は必要と感じます。泡立ちと泡持ちを向上させるため、オイルの配合バランスを工夫する必要があると思いました。私のおすすめの配合は5 g です。

練乳 石神有希子 岐阜大垣手作り石けん教室Pure Drop～ひとしずく～



岐阜にて活動

【検証】

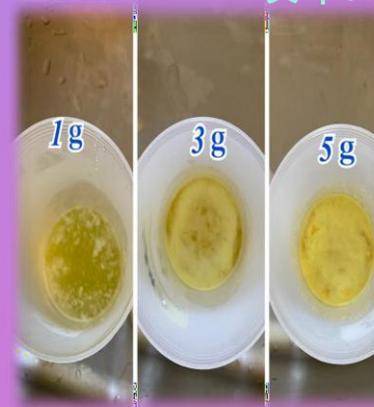
1g 3g 5g
薄い黄緑色 濃いオレンジ色 柿色、ほうじ茶色

どれも苛性ソーダ水にもろもろが浮き、練乳の量が多いほど沢山浮きました。トレースの早さは意外にも 3g ⇒ 5g ⇒ 1g の順でした。

【色の変化】型入れ時には濃度が高いほどベージュに近い色合いでしたが、熟成時にはどれも乳白色になり練乳の量が多いほど濃い乳白色に見えました。

【泡立ち】1g は大きな泡が立ち、持続性は短め、3g は大きな泡が立ち、持続性は中間。5g キメの細かい泡、持続性は長めで泡立ちの速さはどれも差が無かったです。

【結論】練乳は配合が多い程、肌にしっとり吸い付くような感じ。私のおススメ配合は一年中程よいしっとり感の 3g です。



てんさい糖 ひらかかずこ 手作り石けん教室クオッカ 愛知県にて活動

【検証】

【色の変化】乳白色で違いは無し。

【泡立ち】5 g のものが一番速い気がしました。

いずれも最初の泡が細かく、徐々に大きな泡に変化していきました。

泡持ちは、5 g のものが一番良い気がしました。

【結論】

泡の細かさ泡持ちは1 g でも効果があって

肌に優しい滑らかな使い心地としっとり感がありました。

使用感等の変わりはなく、泡立ち泡持ちを重視される場合

は5 g をおすすめします。



黒糖 教室名サポネッタ 愛知県長久手市にて活動中

【検証】

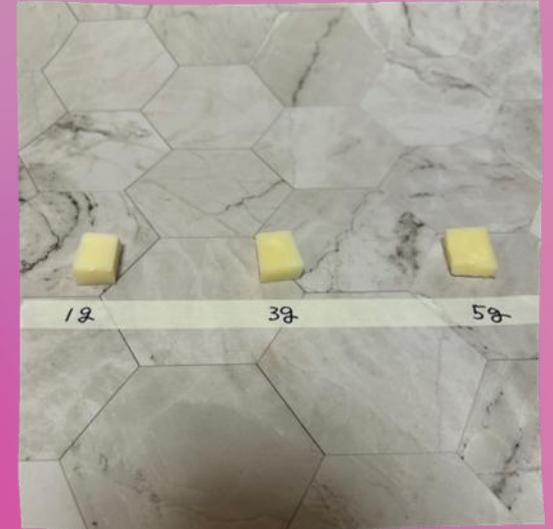
【色の変化】 1 gは薄い黄色、3 gと5 gはほぼ同じで少し濃い黄色で硬さは、他に比べ1 gが硬くなりました。

【泡立ち】 冷たい水ではあまり泡立たなかったのですが、泡立ちはクリーミーで濃厚な感じがし、1 gは他に比べ若干泡立てにくい感じがしました。

温かいお湯での泡立ちは、25℃のお湯を使用した場合、全体的に冷たい水より泡立ちは良く、クリーミーさと濃厚な感じに変わりはありませんでした。

【結論】

通常のオリーブオイルミックスに比べ温水での泡立ちが優れることがわかった。いずれもクリーミーで濃厚な泡立ちですが、1 gは他に比べると泡が早く消えてしまい、3 gと5 gでは同様な泡立ち泡持ちがあったため、3 gで十分な働きをしてくれると思います。私は3 gの配合をおすすめします。



メープルシロップ 東優維 komolebi soap

活動地域 兵庫県

【検証】 油分が多く感じられる仕上がりになりました。

【色の変化】 1 g は明るいベージュ 3 g やや黄色い 5 g 黄色みが濃くなる。

【泡立ち】 1 g すぐに泡立ちはじめ、泡持ちは短い 3 g 他に比べ泡持ちが良い 5 g は泡立ちが遅く、もっちりとした泡でキメが細かな泡になり泡持ちは短かった。

【結論】どのパーセンテージでも泡立ちはしますが、配合具合により、石けんのキメの細かさ、泡立ちの速さ、泡もちの長さに変化が出て分かりました。中でも3%のみ他より泡もちが良く、油脂量との丁度よい配合量があることがわかりました。おすすめの配合量としましては、3%をおすすめさせていただきます。



45分後



マヌカハニー いいだ あやこ アロマと手作りせっけん教室RoomSealiah
活動地域 愛知県・名古屋市



【検証】(マヌカハニーMG40+)を使用し、配合の違いを比較しました。

【色の変化】右下の写真の様に左から1g白、3g薄いベージュ、5gやや山吹色。
色は一か月後には何れも通常の色合いに落ち着きました。

【泡立ち】

右上の写真左側から1g、3g、5gです。全て3回泡立てネットで泡立てましたが、
わかりやすく配合が増える順に泡立ちが増え、キメの細かな泡が立ちました。

【結論】

今回の検証では、はちみつがどのように石けんの泡質に働くかをじっくり検証する事が出来ま
した。どれもしっとりとした保湿感を感じることができましたが、配合量が増えるにつれ保湿感
も高まりました。

通常のはちみつを添加する場合250gの油脂総量で7g程ですが、マヌカハニーでは
5gの配合で泡立ち泡質、泡持ち具合もとても良く、しっとり感も得られ乾燥肌の私には
ピッタリでした。ですが、5gで制作するとマヌカハニーの場合硬さが出てしまい、お教室の講
座や製品にするには3g程が適当であると感じました。

どの配合も泡立ちは良くキメの細かい泡質となりました。泡持ちに関しては写真の通りで、保
湿感も配合が増えるにつれ、しっとり感も増えています。はちみつにも色々な種類があります
ので色々な種類を試してみても楽しいかと思えます。お教室や石けん作りの情報としてお役
に立てて頂けると幸いです。

